

オープンアクセス画像の構造化データベース としてのウィキメディア・コモンズの活用

WMFによる画像インポートに関わる法的な整理例
とデータ整備の試みの紹介

2020.10.17 デジタルアーカイブ学会 第5回研究大会
Georepublic Japan/オープン・ナレッジ・ジャパン 東修作(@higa4)

目次

- 1 自己紹介
- 2 WMFによる法的な整備例
- 3 WMFによる技術的な整備例
- 4 導入例

1 自己紹介

- ◆地理空間情報系のソフトウェア開発企業に勤務
- ◆個人としてオープンストリートマップやオープンデータの普及活動
(地域情報化アドバイザー/オープンデータ伝道師)
- ◆オープン・ナレッジ・ジャパン事務局長

OpenGLAMの原則

2013公開 → 2018-19フィードバック → 2020再公開に向けて見直し中

OpenGLAMの原則

2019年11月12日 in Featured, Special Edit this entry

B! 0 いいね! 2 ツイート

(訳注: この記事はOpen Knowledge本家による2013年の記事を日本語化したもので、この原則は2019/11月現在改定中です)

v.1.0.

注: これは、OpenGLAMワーキンググループと一緒に起草したOpenGLAMの原則の第4版です。私たちはこれをコミュニティの努力としてとりまとめたいので、OpenGLAMメーリングリストにフィードバックをお願いします!

ギャラリー、図書館、資料館、美術館は人類の知識の進歩を支えるうえで基本的な役割を果たしています。それらは私たちの文化遺産の管理人であり、そのコレクションの中には人類の記録があります。

インターネットは、文化遺産機関に未だかつて無いほど世界中の視聴者を巻き込み、以前よりもそのコレクションを発見しやすしたりつなげる機会を提供し、ユーザーが世界の遺産保存機関の富を享受するだけでなく、貢献し、参加し、共有することも可能にします。

私たちは、自分たちのコレクションやメタデータを公開するための手順を進める文化機関が、こうした機会から恩恵を享受するだろうと信じています。

私たちがデジタルコンテンツやデータが「オープン」であると言う場合には、以下のように要約されるオープンの定義に準拠していることを意味します:

「せいぜい作者のクレジット表記をしたり派生作品も原作品と同じ条件で利用可能にする程度で、誰でも自由に利用・再利用・再配布することができる場合、そのデータやコンテンツはオープンであるといえます。」



1. Creative Commons Zero 権利放棄などの適切な法的ツールを使用して、アーティファクト (メタデータ) に関するデジタル情報をパブリックドメインに公表します。

2. 著作権の保護期間が満了になった作品 (パブリックドメイン) のデジタル表現を新しい権利を追加しないことによってパブリックドメインに保管します。

3. データを公開する際には、説明、データコレクションの全体、およびコレクションのサブセットを再利用したり別の目的で利用することに関して、あなたの希望と期待を明示的に力強く記述します。

4. データを公開するときは、機械可読でオープンなファイル形式を使用してください。

5. ウェブ上の新しい方法で視聴者を巻き込む機会が追求されるべきです。

出典 <http://okfn.jp/2019/11/12/openglam-principles/>

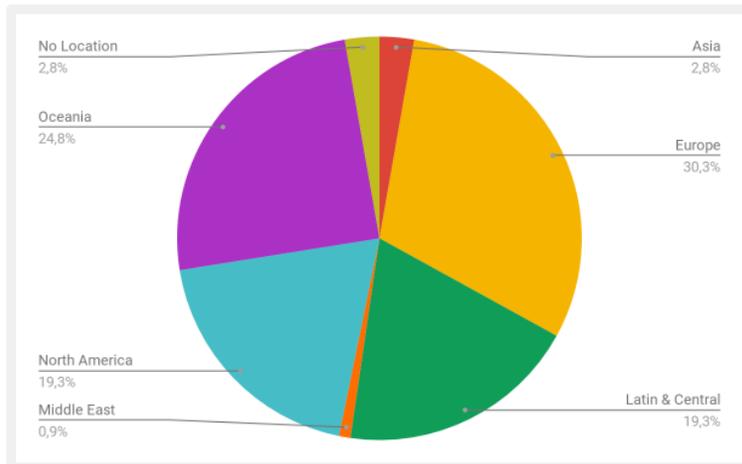
(現在アクセス不可。復旧中)

OpenGLAMの原則

2013公開→2018-19フィードバック→2020再公開に向けて見直し中

OpenGLAMの原則に関する調査

調査はソーシャルメディアを通じて、主に@OpenGLAMアカウントを通じて公表し、調査を希望する特定の人々に連絡を取りました。合計109件の回答がありました。参加者の大部分はヨーロッパ（30%）とオセアニア（25%）に属し、北アメリカ（19%）とラテン&中米（19%）がそれに続きました。アジアや中東からの回答は非常に少なく、アフリカからの回答はありませんでした。私たちのアウトリーチ戦略の欠陥はさておき、これは原則の問題を示す側面の1つとも言えます；それらは英語でしか利用できず、それ故に参加へのさらなる障壁を追加しています。



私たちはまた、回答者がGLAM機関とどのような関係にあるのかについても知りたかったのです。調査では図書館員が最も多く（27%）、博物館の専門家（11%）、学者およびコミュニティの主催者、すなわちWikimedians in Residence（23%）がそれに続きます。わずかに7%が文書館に属し、続いて8%の人がGLAM組織の顧問または外部コンサルタントとして働いていました。複数の役割を果たしていたり、複数の機能を持つ機関で働いていると回答したのは21%でした。

＜アンケート回答者(109件)の属性＞

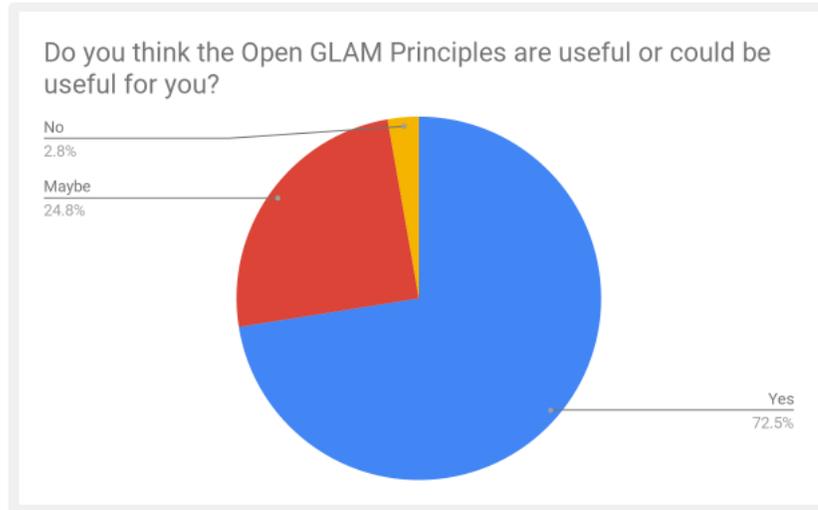
ヨーロッパ：30%
オセアニア：25%
北米：19%
ラテン&中米：19%
アジア：2.8%

図書館員：27%
博物館の専門家：11%
学者およびコミュニティの主催者：23%
文書館所属：7%
GLAM組織の顧問等：8%

OpenGLAMの原則

2013公開→2018-19フィードバック→2020再公開に向けて見直し中

私たちは、原則があまり知られていないことを発見しました。回答者のほぼ半数（45%）は、調査を受ける前にはこれに気付いていませんでした。そして、参加者にこの原則が自分たちの仕事に役立つと考えているかどうかを述べるよう依頼したところ、大多数から積極的な回答(72%)が得られたものの、25%が「多分」と考え、ごくわずかな割合(3%)だけが役に立つとは思えない、という回答でした。



役に立たないと考えた人々のうち、たいていの批判は公的組織からのサポートの欠如、文化遺産機関とのコミュニケーションやつながりの欠如、そしてそれらのためのサポート構造の不在、といったものでした。とある回答者の要約のように、

「オープンデータなどは文化の分野では関係のない組織です。それらには関連組織によるサポートが必要です。より良い構造とネットワークを構築するために、私たちには議論するためのガイドラインと価値が必要です。」

＜OpenGLAMの原則を知っていますか？＞

いいえ：45%

＜OpenGLAMの原則は役に立ちますか？＞

はい：72.5%

たぶん：24.8%

いいえ：2.8%

＜役に立たないと考える理由＞

公的機関からのサポートの欠如

文化遺産機関とのコミュニケーションや連携の欠如

サポート構造の不在

＜コメント＞

オープンデータなどは文化の分野では関係のない組織です。それらには関連組織によるサポートが必要です。より良い構造とネットワークを構築するために、私たちには議論するためのガイドラインと価値が必要です。

OpenGLAMの原則

2013公開→2018-19フィードバック→2020再公開に向けて見直し中

これを有用だと考えた人々のうち、ほとんどは自分の仕事のためのガイドとして利用するためのフレームワークと値のセットを持つことの有用性を示しました。しかしながら現在の版では、原則はほとんどあるいは全くガイダンスを提供していないようです。提供されている例の範囲が限られていることに加えて、データの公開に主な焦点が当てられていること、オープンアクセスと、疎外されたグループや先住民コミュニティなどの他の関係者の利益と権利との間にある緊張関係に関する認識の欠如、文化遺産に関するより広範で世界的な視点の不在が、今後の見直しの中で対処される必要がある関心事項として知らされました。ある回答者はこう述べています：

「個人的、文化的または社会的制約を伴う情報は、伝統的な知識のように単に『公表』されるべきではありません。私たちには文化的知識の複雑さについてある程度の認識が必要です。」

調査の参加者はまた、原則を更新する必要があると考えたかどうか、また必要である場合はどのように変えたら良いのかを尋ねられました。回答者は、原則を実際に適用する方法について、より多くのガイダンスを見たいと述べました。彼らは、オープンアクセスに関わっているより多様な機関のより良い例を望むでしょう。参加者はまた、原則のメンテナンスを説明できるより良い構造を設定する必要性を表明しました。価値とのつながりやより広い有用な宣言が欠如している点もまた、原則の弱点として現れました。別の回答者は次のように言っています：

「人権の観点により重点を置く必要があります。文化遺産へのアクセスは、いくつかの人権憲章および宣言に明記されている権利です。」

- ガイダンスの不足
- データの公開に主な焦点が当てられている
- オープンアクセスと、疎外されたグループや先住民コミュニティなどの他の関係者の利益と権利との間にある緊張関係に関する認識の欠如
- 文化遺産に関するより広範で世界的な視点の不在
- 人権の観点

OpenGLAMの原則

2013公開→2018-19フィードバック→2020再公開に向けて見直し中

The OpenGLAM initiative is currently working on a modern set of principles and values on Open Access for Cultural Heritage. We expect to draft a Declaration that outlines the rationales behind open access policy adoptions, acknowledges different cultural backgrounds, and addresses ethical and privacy considerations to help promote the adoption of open policies by a broader set of organizations around the world.

By February 2020 we will release a [green paper](#) focusing on the legal foundations of open access for cultural heritage, and examining some of the broader questions around copyright and open licensing, traditional knowledge, ethical and privacy concerns, and technical standards for open access. Following a consultation period, we plan to publish a final version of that paper and make the official launch of the Declaration on Open Access for Cultural Heritage by 2020. If you would like to get involved, please write to us at [info \[at\] openglam.org](mailto:info@openglam.org).

- ・オープンアクセスポリシーの採用の背後にある理論的根拠を概説し、さまざまな文化的背景を認め、世界中のより広範な組織によるオープンポリシーの採用を促進するための倫理的およびプライバシーの考慮事項に対処する宣言を起草する予定

- ・2020年2月までに、文化遺産のオープンアクセスの法的基盤に焦点を当てたグリーンペーパーをリリースし、著作権とオープンライセンス、従来の知識、倫理的およびプライバシーの懸念、オープンアクセスの技術基準に関する幅広い質問のいくつかを検討

- ・2020年までに文化遺産のオープンアクセスに関する宣言を正式に開始する予定

なぜOpenGLAMでウィキメディアなのか

Solving Art's Data Problem - Part One, Museums

2017年に開始されたメトロポリタン美術館のオープンアクセスプログラムのプロジェクトマネージャーを務めたニール・スティムラーへのインタビュー

オープンアクセスポリシーを実装する機関のメリットとは？

1. 博物館のユーザーはデフォルトでオープンアクセスを期待しており、オープンアクセスイニシアチブで明確なクリエイティブコモンズ標準ベースのポリシーと十分に開発されたテクノロジープラットフォームを採用している博物館は、大きな肯定的な反応を得ることができます。
美術館では公開時にウェブサイトのトラフィックが増加する場合があります。このWebトラフィックは、データとデジタル資産をパートナーサイトのプラットフォームに配置することでロングテールに広がり、ここでは実践的なコミュニティがコンテンツを利用します。**2つの重要なパートナーは、ウィキメディアプラットフォームとインターネットアーカイブ**です。これらは、ユーザーコミュニティとのエンゲージメントの目標を真に提供し、分析を提供します。
2. 研究者やデータサイエンティストは、明確にマークされたオープンコンテンツを使用して、新しいモデルの研究や出版を行えます。
3. オープンアクセスの博物館は、オープンなコレクションが、出版物のために迅速にアクセスでき、高品質で、自信を持って権利処理されたコンテンツを探しているジャーナリストや学者によるデータと画像の重要な情報源になることを発見しました。簡単に言えば、オープンアクセスのデータと画像が使用され、クローズドなデータと画像は、権利問題を解決するために必要な時間、お金、プロセスの遍在的な負担のためにますます使用されなくなります。
4. オープンアクセスへの移行を行う博物館は、運用効率を改善し、運用コスト（画像要求プロセス）を節約し、ユーザーの利益のために摩擦を減らします。パブリックドメインの芸術作品のビジネスとしての画像収益とライセンスは減少し続けています。以前にパブリックドメインでの著作物の面倒な権利クリア依頼を手動で処理してリソースを浪費していたスタッフは、新たに取得およびバックログされたオブジェクトの権利カタログに集中できるようになりました。より正確で完全なコレクションの記録を構築できます。コレクションの使用と解釈の可能性を高める包括的なデータの量を増やすことができます。

2 WMFによる法的な整備例

The British
Museum

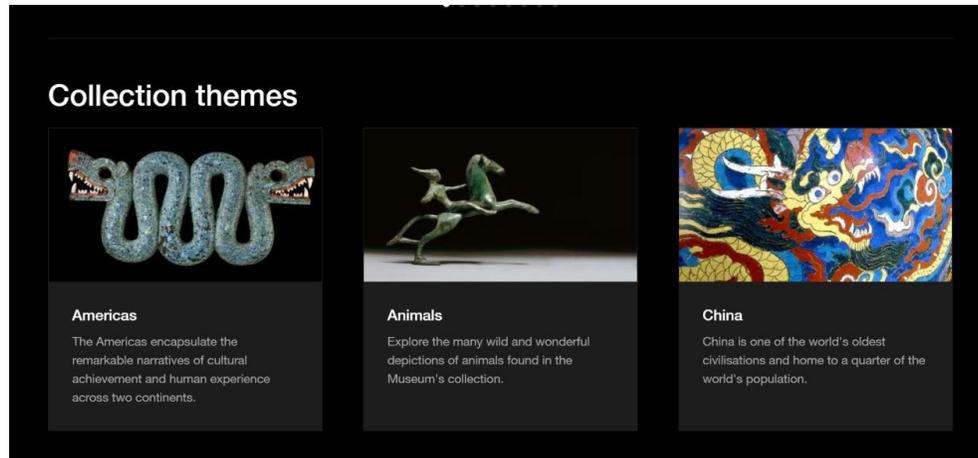
Press release↵

**British Museum
revamps online
collection of over 4
million objects**↵

↵
↵
↵
↵
↓
↓
britishmuseum.org/collection↓

↵
↓
The British Museum today launches a major revamp of its online collection database, allowing over 4 million objects to be seen by people anywhere in the world. This new version of the online database – officially called the British Museum Collection Online – has been unveiled earlier than planned so that people who are currently under lockdown measures due to Covid-19 can enjoy the treasures from one of the world's great collections from the comfort of their own home.↵

2020/4月 大英博物館が閲覧システムを刷新し、400万点以上の収蔵品(うち画像190万点)をオンライン提供。ただし**CC BY-NC-SA 4.0**



出典 <https://www.britishmuseum.org/sites/default/files/2020-08/British%20Museum%20revamps%20online%20collection%20of%20over%204%20million%20objects.docx>

2 WMFによる法的な整備例

目録番号	1973,0723,0.29
情報源/撮影者	https://www.britishmuseum.org/collection/object/A_1973-0723-0-29
許可 (ファイルの再利用)	© The Trustees of the British Museum, released as CC BY-NC-SA 4.0
その他のバージョン	

CC BY-NC-SAでリリースされているのにパブリックドメインとは？

ライセンス [編集]

この画像は、パブリックドメインにある原作の機械的なスキャンが複製にすぎないこと、あるいは一入手可能な証拠から判断して—著作権保護が働かないような、機械的なスキャンまたは複製の結果と類似していることから、パブリックドメインにあります。原作は下記の理由でパブリックドメインにあります。

この著作物は、**著作権の保護期間が著作者の没後70年以下である国や地域でパブリックドメインの状態にあります。**



⚠ なぜ、この著作物がアメリカ合衆国でパブリックドメインにあるのかを示すために、**アメリカ合衆国のPDタグ**も併せて使用しなくてはなりません。いくつかの国では、著作権の保護期間が70年を超えていることに注意する必要があります。例えば、メキシコは100年、ジャマイカは95年、コロンビアは80年、グアテマラとサモアは75年です。これらの国では、著作権の保護期間について**相互主義**を採用していないこともあり、この画像はパブリックドメインの状態にはないかも知れません。コートジボワールは99年、ホンジュラスは75年をそれぞれ原則的な著作権の保護期間として採用していますが、保護期間につき相互主義を採用しています。

このファイルは、著作権法の下での既知の制限 (すべての関連および隣接権を含む) に対して、自由であると認識されています。

このタグは、画像にかけられているエンハンスメント (輝度、コントラスト、色調補正、鮮鋭化など) が、著作権を生じるに足る創作性を備えていないことを主張する必要があるかもしれない場合を想定して作られました。エンハンスメントがかけられていることが明らかで創作性が不十分という場合のほか、エンハンスメントがかけられているかどうか分からない場合にも使われます。エンハンスメントがかけられていないと分かっているスキャン画像の場合は、**{{PD-old}}**の方が適切です。

使い方については、[Commons:When to use the PD-scan tag](#)をご覧ください。

2 WMFによる法的な整備例

ウィキメディア財団の立場

現地の法律にかかわらず、ウィキメディア財団（以下WMFと表記）の見解は以下のとおりです。

端的に言うと、忠実な複製またはパブリック・ドメインの2次元の芸術作品はパブリックドメインであるというWMFの主張は不変であり、対して、それはパブリック・ドメインの規定そのものに反するという立場です。著作権や複製ばかりか、美術館や画廊に画像を複製する機能へのアクセスまで制約されるなら（写真撮影の禁止他）、合法的にパブリック・ドメインにある重要な歴史的作品は、ゲートキーパーを介なければ、広く一般の人がアクセスできないように制限できます。

WMFは立場を明確にし、強硬に法的な苦情の申し立てがない場合であっても、パブリック・ドメイン作品に対するそのような著作権主張の尊重は、良い考えではないとしています。さらに、もし私たちがこれまでに法的異議申し立てを受けていたなら、そのような事件と戦うかどうかについて内部で十分に討論を尽くし、それに関する広報活動を組み立てるはずでした。これは方針の（WMFの立場から見て）変更でも、コモンズのその他の方針に影響を与える変化でもありません。— Erik Möller 01:34, 25 July 2008 (UTC)[diff](#)

コモンズの方針はWMFの立場を遵守

このステートメントに続き方針を検討する投票を行った結果、そして、コモンズは投稿の国に関わらずどの写真にも{{PD-Art}}タグを有効と認めるべきという圧倒的な見解が示されました。それに応じて2008年8月、方針が変更されました。

パブリックドメインの2次元の芸術作品の忠実な複製は（付与されたライセンスに関わらず）**パブリックドメイン**とみなす！

2 WMFによる法的な整備例

判断基準例

例

インターネット上で見つけた名画の写真

○OK その画像が2次元のパブリック・ドメインの芸術作品の忠実な複製品に該当する、もしくは見受けられる場合。

最近の刊行物から名画の写真をスキャナでデータ化した場合

○OK. WMFは複製物が原作の忠実な複製品である限り、それをパブリック・ドメインと見なします。

インターネット上で見つけた名画の写真であって、著作権申し立てを明示してある

○OK その画像が2次元のパブリック・ドメインの芸術作品の複製物である、もしくはそう見受けられる限り該当します。WMFの立場としては、著作権申し立てが明示された場合でも、当該画像はパブリック・ドメインにあると見なされます。写真を再利用する人々を混乱させる可能性があるため、写真をコモンズにアップロードする人は、そのような申し立てを「含まない」ようにする必要があります。

古いステンドグラスもしくはタペストリー（絨毯織物）でインターネットまたは書籍に掲載してあった

○OK. ステンドグラスや布など多くの素材には「ある程度」の立体性があるものの、通常の鑑賞する距離では本質的に、質感を感知できません。表面が著しく湾曲していたり、ポロポロに傷んだり壊れたりしておらず、また十分に古くパブリック・ドメインである場合、それは原作の忠実な複製物であって独自性は含まれないと見なされます。

古い彫刻でインターネットまたは書籍に掲載してあった

✗ Not OK. `{{PD-Art}}`タグは使用できません。彫刻が非常に古くても、彫刻などの3次元被写体は該当しません。写真自体が十分に古く明らかにパブリックドメインである場合は`{{PD-old}}`を使用します。

インターネットで見つけた古銭の写真

✗ Not OK. 古銭は本質的に3次元であり、なおかつ照明の配置に十分な創造性がある場合には、画像に新規の著作権が発生する可能性があります。WMF 顧問弁護士の見解では、硬貨の画像は「ブリッジマン対コレル」判決に該当せず、したがって著作権で「保護されている」としており、[Wikipedia talk:Non-free content/Archive 25#Photographs of ancient coins](https://en.wikipedia.org/wiki/Wikipedia_talk:Non-free_content/Archive_25#Photographs_of_ancient_coins)を参照してください。

2 WMFによる法的な整備例

良いところ

- ◆ WMFという法人の公式方針である点

注意点

- ◆ 日本国内で問題無いかは専門家に助言を請うべき
(日本では保護期間満了はあっても法的な「パブリック・ドメイン」の定義は無い
いかあいまい)
- ◆ ある程度のコンセンサスが得られてからがベター

3 WMFによる技術的な整備例

3.1 コモンズ構造化データプロジェクト

- ◆ ウィキメディア・コモンズ上のファイルに関する情報はウィキデータを装備した構造化データで拡張される。
- ◆ プロパティや項目はウィキデータを参照している
- ◆ 芸術作品でいえば、おおよそウィキデータはオリジナル作品の情報を持ち、コモンズ構造化データはそのデジタルコピーの情報を持つ。両者はSPARQLエンドポイントやコモンズのカテゴリを介して連携できる。

3 WMFによる技術的な整備例



解説	English: Ukivo-e "High Noon at Kasumigaseki". Asano Hiroso 日本語: 浅野広島藩屋敷と黒田福岡藩屋敷 歌川国芳
日付	1861年より前
原典	1. [1]
作者	歌川国芳 (1798–1861)
許可 (ファイルの再利用)	この著作物は、著作権の保護期間が作者の

福岡藩黒田家上屋敷

画像内の相対位置: pct:1.39809,2.6072,17.2921,93.7994

広島藩浅野家上屋敷

画像内の相対位置: pct:79.9853,2.6072,19.794,84.9235

3 WMFによる技術的な整備例

3.1 コモンズ構造化データプロジェクト

物事 (項目)

福岡藩黒田家上屋敷 (Q98556338)

頭ヶ開にあった福岡藩黒田家の上屋敷
黒田福岡藩屋敷

▶ Recoin: 未登録のプロパティの候補

▼ 他言語の表示

言語	ラベル	説明	別名
日本語	福岡藩黒田家上屋敷	頭ヶ開にあった福岡藩黒田家の上屋敷	黒田福岡藩屋敷
英語	ラベルは設定されていません	説明はありません	

文

分類

- 武家屋敷 ...

▼ 0件の情報源

+ 情報源を追加

+ 追加

国

- 日本 ...

▼ 0件の情報源

+ 情報源を追加

ウィキペディア (0 エントリ) 編集

ウィキブックス (0 エントリ) 編集

ウィキニュース (0 エントリ) 編集

ウィキクォート (0 エントリ) 編集

ウィキソース (0 エントリ) 編集

ウィキバーシティ (0 エントリ) 編集

ウィキボヤージュ (0 エントリ) 編集

ウィクシヨナリー (0 エントリ) 編集

3 WMFによる技術的な整備例

3.2 検索例1：構造化サーチ

Hay's tools

[Home](#) [Source](#)

🌐 日本語

構造化サーチ

構造化データを使ってウィキメディア・コモンズのメディアを検索します。

検索方法を選択

題材

テキスト

カテゴリ

文

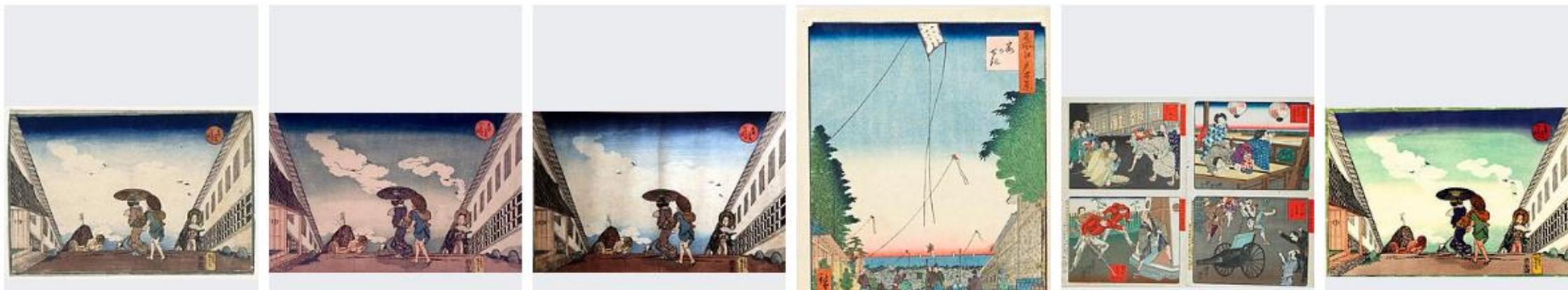
題材 霞が関

ジャンル 浮世絵

🔍 検索

6件見つかりました

[🔗 コモンズで閲覧...](#)



構造化データ
で検索

3 WMFによる技術的な整備例

3.2 検索例2：構造化サーチ→WikibaseCirrusSearch

The screenshot shows the Wikimedia Commons search interface. On the left is the Commons logo and navigation menu. The main content area displays search results for the query `haswbstatement:P180=Q1268102 haswbstatement:P136=Q185905`. An orange callout box points to the search bar with the text "検索API WikibaseCirrusSearch".

検索API
WikibaseCirrusSearch

検索結果

haswbstatement:P180=Q1268102 haswbstatement:P136=Q185905

高度な検索: 関連度順による並び順: ×

検索範囲: (標準) × File × Help × Category × Creator × Institution ×

- File:Brooklyn Museum - The Hill Top (Kasumi-gaseki) - Ichiyusai Kuniyoshi.jpg
English Japanese 東都名所 かすみが関
(768 × 528 (122キロバイト)) - 2020年9月22日 (火) 12:27
- File:Kasumigaseki LACMA M.80.219.41.jpg
English Japanese 東都名所 かすみが関
(2,100 × 1,331 (896キロバイト)) - 2020年9月22日 (火) 12:30
- File:Kasumigaseki-IMG 9322.jpg
English Japanese 東都名所 かすみが関
(4,815 × 3,070 (2.13メガバイト)) - 2020年9月29日 (火) 00:41

3 WMFによる技術的な整備例

3.2 検索例3 : WCQS

Wikimedia Commons Query Service

例 ヘルプ その他のツール

日本語 ログアウト

```
1 #Depictions of Douglas Adams shown as image grid
2 #workaround to show the images in an image grid
3 #defaultView:ImageGrid
4 SELECT ?file ?image WHERE {
5   ?file wdt:P180 wd:Q316898 .
6   ?file schema:contentUrl ?url .
7   bind(iri(concat("http://commons.wikimedia.org/wiki/Special:FilePath/", wikibase:decodeUri(substr(str(?url),53)))) AS ?image)
8 }
```

題材(P180)が弁慶(Q316898)の画像

Image grid 47件 561ミリ秒 コード ダウンロード リンク



出典 <https://tinyurl.com/y5ue7qmw>

3 WMFによる技術的な整備例

3.2 検索例4 : WCQS

Wikimedia Commons Query Service

例 ヘルプ その他のツール

日本語 ログアウト

```
1 # 「作者」(P170) = 「歌川国芳」(Q317736)で「題材の展望位置座標」(P1259)があるもののマップ
2 #defaultView:Map
3 SELECT ?file ?pov_coords ?image WHERE {
4   ?file wdt:P170 wd:Q317736 ;
5     wdt:P1259 ?pov_coords ;
6     schema:contentUrl ?url ;
7   bind(iri(concat("http://commons.wikimedia.org/wiki/Special:FilePath/", wikibase:decodeUri(substr(str(?url),53)))) AS ?image)
8 }
```

作者(P170)が歌川国芳(Q317736)の
題材の展望位置(P1259)

Map

3件 487ミリ秒

コード ダウンロード リンク

3 WMFによる技術的な整備例

3.3 Image Positions : 画像内の相対位置の登録

Wikidata Image Positions

This tool shows [relative position within image](#) qualifiers of [depicts](#) statements as areas on the relevant image.

For statements on [Wikidata](#) items, they are shown on the item's [image](#) (or other property). For statements on [Structured Data on Commons](#) files, they are shown on the file itself.

By item and property

Item ID

Property ID (optional)

By file

File title

DP151594.jpg"/>

コモンズのファイル名を指定

3 WMFによる技術的な整備例

3.3 Image Positions : 画像内の相対位置の登録



Depicted, but with no region specified:

- スズメ
- キク

3 WMFによる技術的な整備例

3.3 Image Positions : 画像内の相対位置の登録



Depicted, but with no region specified:

- スズメ use this region
- キク

3 WMFによる技術的な整備例

3.3 Image Positions : 画像内の相対位置の登録



Depicted, but with no region specified:

- [キク](#)

3 WMFによる技術的な整備例

3.3 Image positions : 画像内の相対位置の登録

このプレビューのサイズ: 769 × 600 ピクセル。その他の解像度: 308 × 240 ピクセル | 616 × 480 ピクセル | 985 × 768 ピクセル | 1,280 × 998 ピクセル

説明を付ける ⓘ

元のファイル (3,833 × 2,989 ピクセル、ファイルサイズ: 2.93メガバイト、MIME タイプ: image/jpeg); (🔄 画像の回転を依頼)

🖼️ メディアビューアーで開く ⚙️

ファイル情報 構造化データ

このファイルに描写されている項目

題材

🔍 追加する項目を検索 (猫、山、タージ・マハリなど)

スズメ

📄 画像内の相対位置 : pct:25.5258,63.5553,30.6636,26.3753

キク

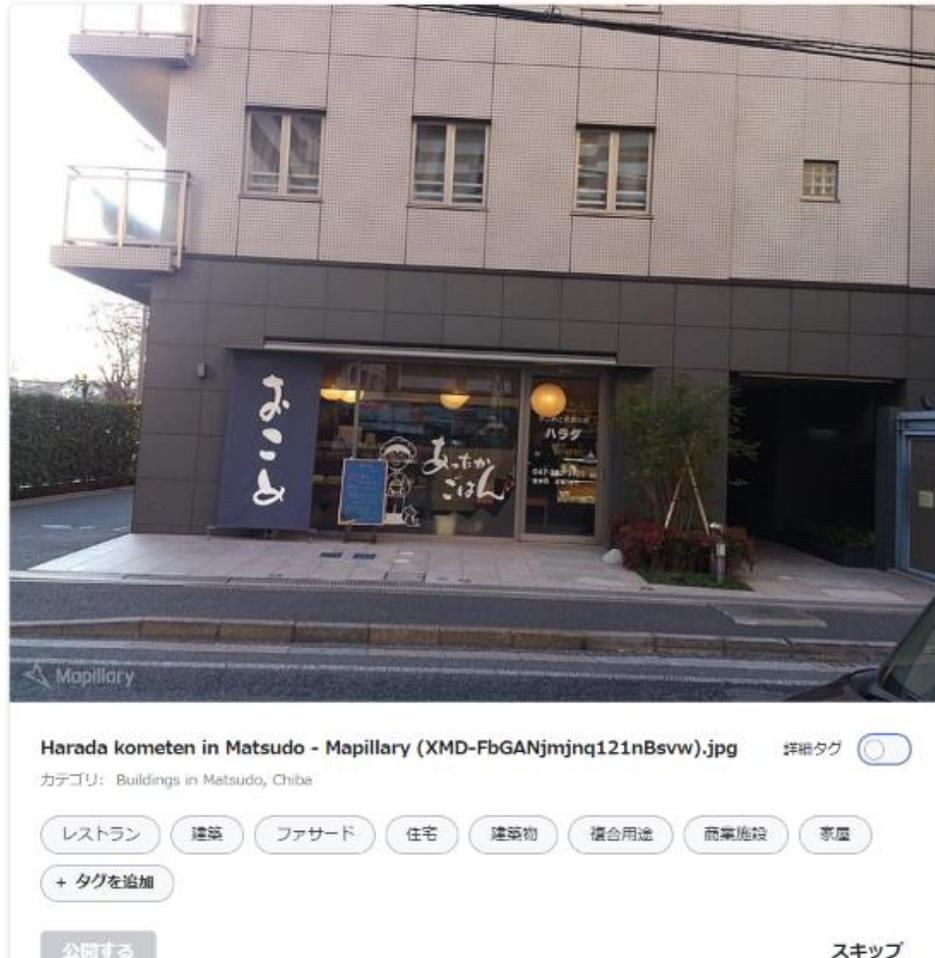
+ 文を追加

画像内の相対位置がコモンズ構造化データに登録される

3 WMFによる技術的な整備例

3.4 Computer-aided tagging

1件の個人の投稿が確認待ちです。



ランダムまたは自分の投稿した写真について、機械が挙げたタグ候補を確認して登録

4 導入例

4.1 小さな美術館のコレクションの構造化データ : Jakob Smitsmuseum

Jakob Smits Museum [編集]



The prophet Jona (1880)
Jakob Smits
Jakob Smits Museum



Gezin aan tafel (1888)
Jakob Smits
Jakob Smits Museum



De spinster (1888)
Jakob Smits
Jakob Smits Museum



De Zomer (1894)
Jakob Smits
Jakob Smits Museum



Mater Amabilis (1895)
Jakob Smits
Jakob Smits Museum



Mater Dei (1895)



Het dorp Achterbos (1903)
Jakob Smits
Jakob Smits Museum



Achterbos (1903)
Jakob Smits
Jakob Smits Museum



◆ What?

- ・ベルギーの小さな市立美術館 Jakob Smitsmuseum のコレクションの構造化データ
- ・芸術家 Jakob Smits による約 100 のデータ項目と作品のファイルをウィキメディア・コモンズとウィキデータにアップロード

◆ Who?

- ・フランダースのデジタル遺産専門家センター PACKED によってアップロードされたデータとメディア
- ・ウィキメディア財団のプログラムオフィサーであるサンドラ・フォコニエによる指導

4 導入例

4.1 小さな美術館のコレクションの構造化データ：Jakob Smitsmuseum

自己評価:

- ◆ ウィキメディアプラットフォームに置かれたコレクションは可視性が向上し、検索エンジンと音声アシスタントを介して発見しやすくなります。
- ◆ ウィキメディアのボランティアは、コレクションの充実と説明を支援し、多くの場合、非常に価値のある追加情報や翻訳を追加します。
- ◆ ウィキメディアエコシステムは、コレクションをLODとして公開するための無料のインフラを提供します。これは、余裕のない小さい組織にとって特に価値があります。
- ◆ ウィキメディアプラットフォームに置かれたコレクションは、Web全体、さまざまなアプリケーション、そしてもちろんウィキペディアの記事で簡単に再利用できるようになります。

4 導入例

4.2 構造化データによる新しい可能性：メタデータラウンドトリップ



ウィキメディアプロジェクトとのメタデータラウンドトリップの一般原則

◆ What?

・構造化されたデータによって解放された、可能性のある新しい領域に関する研究と実験：GLAMデータベースとウィキメディアコモンズ/ウィキデータ間の「ラウンドトリップ」データ

◆ Who?

・スウェーデン国立遺産委員会 (Riksantikvarieämbetet) によるプロジェクト

・ウィキメディア財団のGLAMおよび構造化データのプログラムオフィサーであるサンドラフォコニエによる指導

・最後のブログ投稿は、ウィキメディアドイツによるGLAM機関によるウィキデータの使用に関する関連研究にも言及しています。

4 導入例

4.2 構造化データによる新しい可能性：メタデータラウンドトリップ

自己評価:

- ◆ GLAM機関は、メタデータの変更点、翻訳、およびファイルの新しいコンテキストメタデータ（描写された人物、場所、その他のものなど）に関心があります。
- ◆ GLAM機関が追加されたメタデータをより信頼できるようにするために、新しいメタデータを追加したユーザーに関する情報を提示するとよいでしょう。たとえば、経験豊富なユーザーはめったに編集を取り消されることはありません。
- ◆ 改善結果の再取り込みを技術的に簡単にするために、変更されたデータのエクスポートを、単純な形式（.csvファイルなど）で提示するのが最善です。
- ◆ 構造化データウィキメディアコモンズ（およびウィキデータ）を典拠ファイル自体として設計・提示することは価値があります。これにより、文化施設による採用の障壁が低くなります。

あなたも世界を変えられます Enjoy OpenGLAM!

ご注意：本資料にはCC0を適用しておりますが、一部それ以外の利用ライセンスの画像等を含む場合があります。
その場合は個々の利用ライセンスに従ってご利用ください。

